

令和6年「なくそう犯罪」滋賀安全なまちづくり推進状況

1 「なくそう犯罪」滋賀安全なまちづくり関連会議

- (1) 「なくそう犯罪」滋賀安全なまちづくり実践県民会議総会 2回
- (2) 「なくそう犯罪」滋賀安全なまちづくり市町担当者会議 1回
- (3) 地域安全なまちづくり連絡協議会（県内7地域）

2 広報・啓発等

(1) ゆる3（さん）プロジェクト防犯キャンペーン

県内各地域において、特殊詐欺被害防止など犯罪発生抑止を目的とした「ゆる3プロジェクト防犯キャンペーン」を令和6年度計14回実施



(2) テレビ、ラジオによる啓発

テレビで、窃盗や特殊詐欺の被害状況をお知らせし、「4つのかける運動」の推進を呼び掛けるとともに、FM滋賀放送のラジオで高齢者の人権に関連させ、特殊詐欺被害防止を呼び掛け

県、県警察、市町、防犯協会の広報番組（テレビやラジオ）で特殊詐欺被害防止、住宅侵入窃盗被害、自転車盗被害防止等に関する啓発放送を実施



(3) 「ぽけっとポリス しが」による情報発信

滋賀県警察公式防犯アプリ「ぽけっとポリス しが」の運用を開始し、地域の身近に起こっている犯罪の発生状況や被害を防ぐための防犯情報等をタイムリーに配信



(4) 安全・安心情報の発信・広報啓発高度化事業

闇バイト等の犯罪に加担しない・させないため、SNSサイト「X（エックス）」において、広告による警告メッセージを配信（県警）

動画サイト「YouTube」において、特殊詐欺被害防止動画を15秒広告として配信（県警）



NO!! 闇バイト!! 滋賀県警察

(5) 「トクリュウ」が関わる犯罪の被害防止啓発の実施

「トクリュウ」、「闇バイト」から県民をまもるため、知事と警察本部長によるメッセージ(動画)を撮影し、「YouTube」やデジタルサイネージ等を活用して配信。(県、県警)



(6) オリジナルトレーディングカードの製作

県警察のマスコットキャラクターや警察車両等全16種類からなるオリジナルトレーディングカードを製作

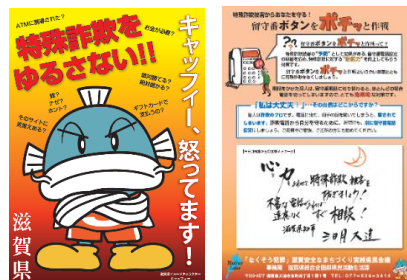
カードにはマスコット等のプロフィールのほか防犯標語や交通安全標語、県警防犯アプリ「ポケットポリスしが」のQRコードを掲載し、県民が防犯・交通安全に関心を持ってもらえるような内容として、各種啓発活動にて配布



3 重点犯罪対策

(1) 特殊詐欺対策

- ・ 市町の民生委員児童委員担当課やレイカディア大学と連携し、チラシ等を示しながら直接高齢者に注意喚起するきめ細やかなアウトリーチ活動を実施(県、市町)
- ・ 県内大規模小売店が実施する宅配・宅食サービスや健康医療生協が実施する会報誌等の配達時に啓発チラシを同封
※配布対象は高齢者が大多数(県)
- ・ シルバー・トレイル作戦の実施(県警)
高齢者世帯に対し、特殊詐欺の被害防止に特化した巡回連絡を集中的に実施するとともに、高齢者に対する防犯指導や啓発活動など各種取組を重層的に実施
- ・ 特殊詐欺被害の未然防止に向けた声掛け訓練(県警)
コンビニエンスストアにおいて、声掛け用チェックシートや電子マネー用封筒を用い、特殊詐欺被害の水際阻止を目的とした店舗向けの防犯訓練を実施
- ・ 詐欺被害防止トリックアート型シートの設置
一部の金融機関ATMコーナーに、振込型の詐欺被害防止を目的として、文字が浮かび上がって見えるトリックアート型の床貼りシートを設置



- ・ 詐欺被害防止に向けた啓発チラシや啓発動画の作成と配信（県警）
- ・ 金融機関や量販店等における防犯啓発（県警）



- ・ 電器商業組合と協働した優良防犯電話購入補助キャンペーンの実施（防犯協会）
警告メッセージや自動録音機能など詐欺被害等防止のための防犯機能を装備した優良防犯電話を普及促進するため、購入金額の補助、購入設置のサポートなどを特典とするキャンペーンを6月から実施（ひと月余りで予算額に達し終了、県内132台の設置）



- ・ 高齢者向け防犯教室の実施（防犯協会）
特殊詐欺等の手口や対策を直接口頭で伝えることにより参加者相互の防犯意識、声かけ意識をより高めてもらうため、地域における高齢者等の会合において、職員による出前講座を実施



(2) 子ども女性対象犯罪対策

- ・ 子ども女性被害の被害状況の資料(県警作成)について、各教育委員会、大学、高校、専修学校、放課後児童クラブ等へ毎月定期的に情報を提供し、情報共有(県、県警)
- ・ ながら見守り活動の推進
- ・ 小学校通学路において、子ども安全リーダー、行政機関等と連携した危険箇所点検を実施。(県警)
- ・ 防犯アプリ「ぼけっとポリスしが」を活用し犯罪発生マップや犯罪情報を掲載（県警）
- ・ 鉄道事業者と連携して、列車等における「ちかん等被害防止」啓発を実施（県、県警、防犯協会等）
- ・ 県内5箇所（大津、甲賀、近江八幡、東近江、長浜）における青色回転灯と路上犯罪注意の啓発看板の継続設置（防犯協会）



- ・ 県内全小学校の新入学1年生に対して声かけ事案、誘拐防止のオリジナル絵本(高島署と地元イラストレータによる)15,000部を作成し、一人ひとりに贈呈した（防犯協会）



(3) 侵入窃盗対策

- ・ 各地域において、鍵かけ運動を継続的に推進
- ・ 事業者と連携した防犯機器の普及促進
- ・ YouTube 等を活用した啓発(県警等)
- ・ 6月9日を「ロックの日」とし、街頭啓発やラジオ等各種媒体で広報を実施



4 「なくそう犯罪」滋賀安全なまちづくり県民大会の開催

10月5日、和邇文化ホール(大津市)において開催し、防犯功労者(団体)に対する各種表彰を実施(県、県警、防犯協会等)



5 自主防犯活動の活性化支援

(1) 研修会の実施

滋賀県防犯ボランティア研修会(防犯協会主催、各地区防犯自治会共催、県警協力、県後援)を開催し、犯罪情勢の説明、専門家による見守り活動の防犯講演、実技指導、意見交換会を行って、防犯ボランティア活動に資する情報提供を実施(防犯協会)



(2) 防犯カメラの設置促進による防犯活動

令和6年度は、新たに県内の自治会・自主防犯団体に計10台の地域見守りカメラの貸出支援を実施

(平成24年度から県警が貸出支援している防犯カメラは計672台)

防犯カメラを含む防犯機器等を自主防犯団体が設置する場合、市町が補助する額の1/2を県の自治振興交付金により補助

令和6年度は、3市町から17台分の申請を受け助成実施

(3) ヤング防犯ボランティア育成事業

近畿ブロック防犯ボランティアフォーラムに参加(県警)

(4) 防犯ボランティア意見交換会の実施

県内の防犯ボランティア(青パト隊)相互の活動の課題等について意見交換会、合同での下校時見守り活動を実施(防犯協会等)

